

平成十五年

市外―上野丘と県立図書館

平成十五年（二〇〇三）十一月二日（日）、平成十五年度市外（大分市）史跡見学会を開催した。参加者数は五〇名。午前は大分市金池の万寿寺、上野丘の円寿寺および金剛宝戒寺を見学し、宗尊幸さんの説明を拝聴し同住職を囲んで記念写真を撮った。

午後は大分県立図書館へ行き、平成十五年度秋季企画展記念講演会に参会、県立先哲史料館主任研究員鹿毛敏夫氏の報告・「大友水軍と環シナ海世界」、及び東京大学大学院教授村井章介氏の講演・「鉄砲伝来と大分」を聴講した。次いで館員の案内により図書館内を見学、一階展示室で平成十五年度秋季企画展・「大友水軍」を見学して、一七時頃別府へ帰着した。

《見学会感想》

歴史の道を尋ねて

安光 良子

秋晴れのもと、別府史談会市外史跡見学会に非会員（会員

の妻）として参加させていただきました。

バスは十号線ぞいの山並み、宇佐平野を見ながら一路歴史博物館へ。「南無阿弥陀仏―浄土への道」を渡辺先生の説明を聞きながら拝見し、六、七百年前の人々の念仏の声を私にまで届けて下さったはからいに改めて感謝し、また一真宗寺院の坊守としても大変勉強になりました。

つづいて宇佐神宮、大善寺へ。ここでは寺院様から湯茶の接待を受け、ほっと安らいだ気持ちになりました。自坊では、桜の季節のみですが、年中では大変だろうなと思いつつ感謝しながら戴きました。

一服の後、大楽寺へ。本尊の弥勒仏と秘宝まで拝観出来、これもこの会なればこそで、うれしく思いました。

大楽寺を後に、バスは刈り取られた田圃の中を走り青宇田の画像石へ、ここを見ききするのは初めてで、民衆の熱い信仰心が、このような形で残っていることに感動しました。

次の長安寺は三度目でしたが、いつ来ても裏山の景観にはほっとします。また法篋印塔、そしていつも石段の上とは思いますがも行けなかった百四十段の階段をのぼり、国東塔を拝見出来たことには、何よりも満足をおぼえました。

最後になりましたが、この見学会にご縁をいただき、あり

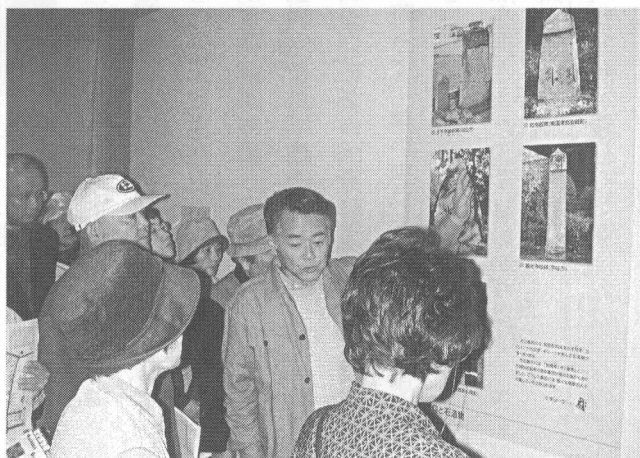


万寿寺 大分市金池



宇佐神宮宝物館にて

がとうございました。渡辺先生をはじめ、お世話下さいました役員の方々へ感謝します。 合掌



大分県歴史博物館にて

市外見学会に参加して

池 辺 伊久夫

十一月七日（日）、見学コース、朝八時別府発、大分県立歴史博物館→宇佐神宮玉物館→宇佐八幡宮参拝→曹洞宗大善寺→真言宗大楽寺→豊後高田市→昭和の町→県指定文化財・

青宇田画像石→天台宗長安寺、午後四時半帰着。

当日は秋晴れの好天に恵まれ、また六八名もの多数の方々の参加をみて、大変有意義な見学会であったと思います。

見学コースの案内・指導を戴きました県立歴史博物館副館長・渡辺文雄先生の各訪問先での懇切ていねいなご説明が、参加者にとって、何ものにも代えがたい大きな宝であったと感じました。感謝の気持ちでいっぱいです。

県立歴史博物館では丁度、特別展「南無阿弥陀仏―浄土への道」が開催中であり、京都の本願寺と県内各地の関連寺院の宝物を合わせ見学することが出来ました。

見学先各所につきましても、平素近くを訪ねることがありましても立ち寄ることはなく、改めて新たな知識をいただきました。

見学会に参加された方の中には、熱心にメモをとられて見学されている方もあり、また初めての参加と思われる方々も、隣り合わせの会員などと気軽に話し合われ、それぞれが友好を深め、楽しく散策されておられたようにお見受けしました。今後の見学会につきましても、会員の方をはじめ、新たな方々が一人でも多く参加下さるよう、平素から交友関係の輪を広げていきたいと念じております。